

# 第2回

## 上五島・奈良尾ヨットフェスタ

### レース&ミーティング

### 帆走指示書

主催・運営 上五島・奈良尾ヨットフェスタ実行委員会  
(奈良尾漁港賑わい創出協議会・ハウステンボスマリーナ・長崎県外洋帆走協会)

協力・協賛 浜串漁業協同組合  
NARAO あこう樹 PROJECT  
九州商船株式会社 奈良尾営業所  
一般社団法人 新上五島町観光物産協会  
五島列島リゾートホテルマルゲリータ奈良尾  
開成水産株式会社  
奈良尾生コン株式会社  
大宝建設株式会社  
昭徳水産株式会社  
富栄海運有限会社  
ナイスデイ  
のぞみ漁業株式会社  
古野電気株式会社 国内営業部  
NPO 法人五島人  
新上五島地域づくり事業協同組合  
HAIKI マリーナハーバー合同会社  
株式会社舵社  
株式会社伊藤園

後援 新上五島町

## 1. 適用規則

1. 1. セーリング競技規則 RRS 2025-2028 に定義された規則が適用される  
(以下、「規則」又は RRS と略)
1. 2. 本大会帆走指示書およびレース公示、海上衝突予防法
1. 3. オートパイロットの使用を可とする(RRS の「人力」を変更している)
1. 4. レース公示と帆走指示書の間には矛盾が生じた場合は本帆走指示書を優先する

## 2. レーティングについて

本レースに参加する艇のレーティングは長崎県外洋帆走協会 PHRF で行い、レーティングについては艇からの救済要求および抗議の対象とはならない

## 3. 帆走指示書の変更、競技参加者への通告

3. 1. 帆走指示書の変更がある場合は、4月25日午前6時まではハウステンボスマリーナ管理事務所前に設置する公式掲示板及びハウステンボスマリーナ公式ホームページ、大会公式 LINE に掲示する
3. 2. レース海面で帆走指示書の変更を行う場合は、本部船に L 旗を掲げ、ホワイトボードおよび大会公式 LINE にて内容を変更する

L 旗



## 4. 日程

4月25日(土)	<u>10:45</u>	スタート予告信号
	17:30	レースタイムリミット
	18:00	表彰式・交流会パーティー開場
	<u>18:30</u>	開宴
	21:00	終了

## 5. 出港連絡、乗員の変更(全クラス共通)

5. 1. 大会当日の出港連絡を大会公式 LINE にて連絡すること
5. 2. 乗員の変更は必ず4月25日(土) 9:00までに大会公式 LINE にて連絡すること

## 6. 参加艇のクラス分け

6. 1. クラス分けは下記のとおりとする。

クラス
レース A クラス
レース B クラス
クルージングクラス

6. 2. 参加艇の各クラス分けは艇長会議において示す

## 7. ゼッケン(全クラス共通)

7. 1. 参加艇は艇長会議で受け取った「ゼッケン」をレース中は艇バウ側左右のライフラインに取り付け、実行委員会が参加艇を特定できるようにすること
7. 2. 参加艇はかみごとう・ならお海の駅(奈良尾漁港)入港後、表彰式・パーティー受付にて「ゼッケン」を必ず返却すること

8. 大会旗および本部艇・運営艇

本部艇、運営艇は次のとおりとする。

海上本部艇：ハウステンボスマリーナ旗を掲揚した 31ft パワーボートを予定

運営・撮影艇：ハウステンボスマリーナ旗を掲揚した 27ft パワーボートを予定

ハウステンボスマリーナ旗



9. レースコース (レース参加艇のみ) 9. 2 は全クラス共通

9. 1. 下図に示すコースとする。(記載の緯度経度は目安である)

ヨットレースエリア (約 21.5nm)

・ START 西海市大立島と小立島の間

\* 参考値：緯度経度 33° 00.483N、129° 26.774E 付近

ハウステンボスマリーナ→大立島・小立島=約 21.5nm

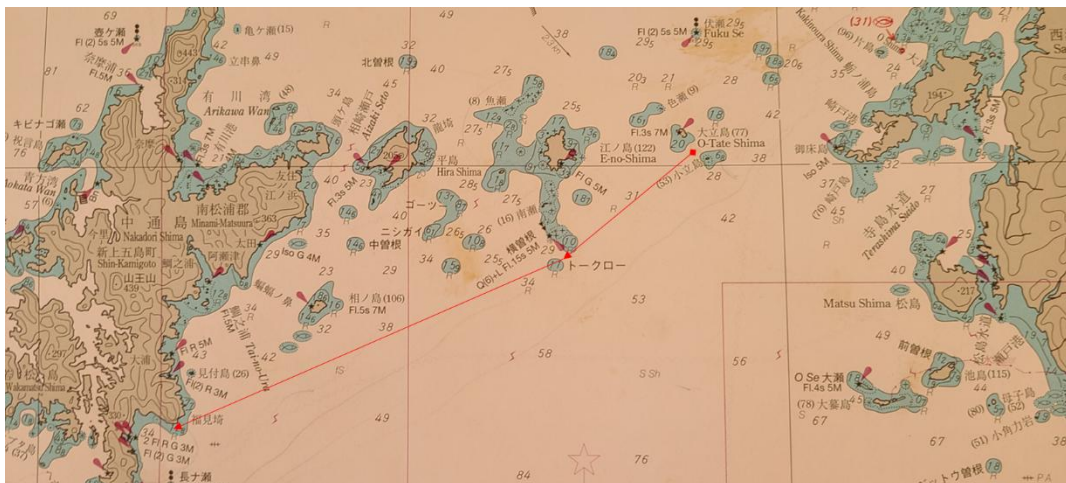
(ハウステンボスマリーナ→佐世保港口=約 9nm)

(佐世保港口→大立島・小立島=約 12.5nm)

・ FINISH かみごとう・ならお海の駅 (新上五島・奈良尾漁港) 沖

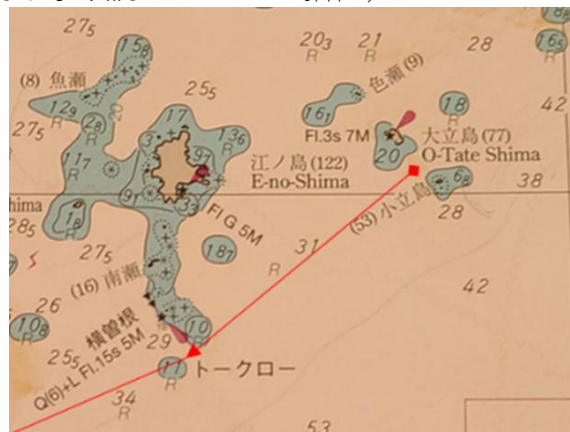
\* 参考値：緯度経度 32° 51.067N、129° 04.537E 付近

(大立島・小立島→かみごとう・ならお海の駅沖=約 21.5nm)



9. 2. 横曾根灯標をスターボードサイド (右舷) にみて帆走し、横曾根灯標と江島の間 (横曾根灯標より北側エリア) には進入しないこと

(座礁・乗揚げ事故防止のための措置)



9. 3. クルージング参加艇は「かみごとう・ならお海の駅」に直接向かうことが可能

## 10. スタートライン (レース参加艇のみ)

10. 1. スタートラインは西海市大立島・小立島間の海域とする (下図参照)
10. 2. スタートラインはスターボードの端 (大立島側) にある「本部艇」のハウステンボスマリーナ旗フラッグポールとポートの端 (小立島側) にある「運営艇」のハウステンボスマリーナ旗フラッグポールの見通し線とする

ハウステンボスマリーナ旗



・上図中の緯度経度は参考値とする

## 11. スタートラインの変更 (レース参加艇のみ)

11. 1. 海上においてスタート地点を変更する場合は本部艇に L 旗を掲げて通告する
11. 2. レース参加艇は L 旗を掲げた本部艇に続いて新しいスタート地点に移動すること

L 旗



## 12. エントリー (レース参加艇のみ)

12. 1. レース参加艇はレーススタート海面にて、10:30までに大会公式 LINE でのレースエントリーを行うこと
12. 2. レーススタート海面でのレースエントリー連絡を行わなかったレース参加艇は失格とする
12. 3. クルージングクラス参加艇は海上エントリーを必要としない

**1 3. スタート（レース参加艇のみ） \* 1 3. 5はクルージングクラスに適用**

- 1 3. 1. 全クラス同時スタートとし、予告信号は10：45とする
- 1 3. 2. スタート信号は海上本部艇にて視覚信号および音声信号を発する

信号	視覚信号		音声信号
予告信号 (スタート5分前)	浜串漁協 巻網船団 昭徳丸 大漁旗 掲揚		音響1声
準備信号 (スタート4分前)	P旗またはI旗 掲揚		音響1声
1分信号 (スタート1分前)	P旗またはI旗 降下		長音1声
スタート信号	浜串漁協 巻網船団 昭徳丸 大漁旗 降下		音響1声

- 1 3. 3. レース参加艇はスタート4分前までにエンジンを停止すること
- 1 3. 4. スタート信号後15分以内にスタートしない艇は審問なしに「スタートしなかった (DNS)」と記録される (RRS 付則 A5 を変更)
- 1 3. 5. クルージング参加艇はレース参加艇の進路を妨げないように、レース・スタートエリアには進入せず、レース参加艇を回避しなければならない

**1 4. 個別リコール（レース参加艇のみ）**

- 1 4. 1. 個別のリコール艇があった場合は、スタート信号の直後に本部艇に X 旗を揚げ、音響信号 1 声を発する X 旗



- 1 4. 2. X 旗は全てのリコール艇がリコールを解消した場合に降下する
- 1 4. 3. リコールを解消しない艇があっても X 旗はスタート信号の4分後には降下する
- 1 4. 4. リコール艇への通告は行わない
- 1 4. 5. リコールを解消しなかった艇は失格とする

**1 5. ゼネラルリコール（レース参加艇のみ）**

- 1 5. 1. ゼネラルリコールの場合は第1代表旗を揚げ音響信号2声を発する
- 1 5. 2. ゼネラルリコール後の新たな予告信号は第1代表旗の降下1分後に13.1による信号により発する

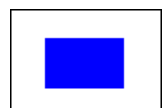
第1代表旗



**1 6. コースの短縮（レース参加艇のみ）**

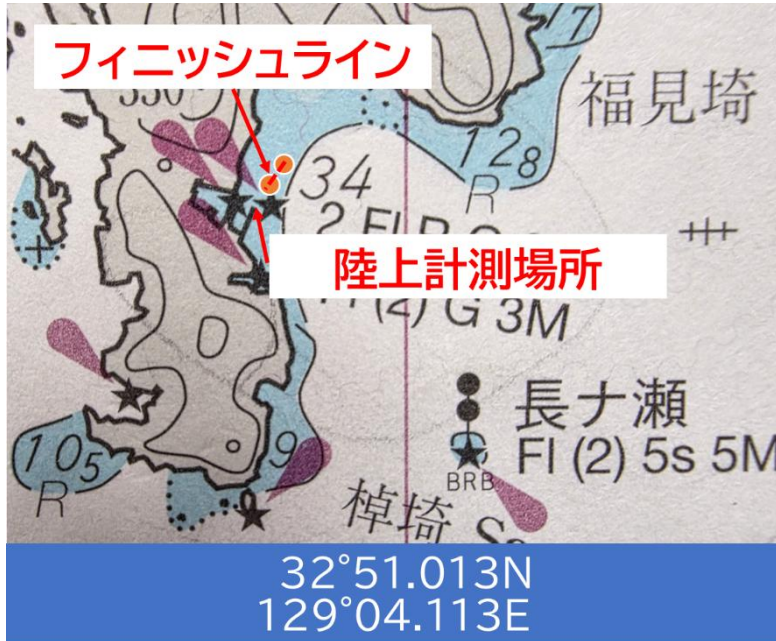
- 1 6. 1. 実行委員会は RRS32 に規定された理由によりコースの短縮をすることができる
- 1 6. 2. コースを短縮する場合は海上本部艇に S 旗を掲げ、音響信号 2 声を発する (レースコース約 6 nm に短縮)

S 旗



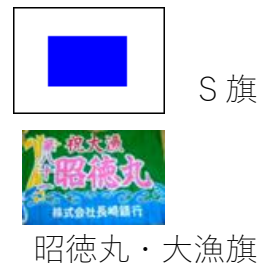
17. フィニッシュ (レース参加艇のみ)

- 17. 1. コースのフィニッシュラインは「かみごとう・ならお海の駅 (上五島・奈良尾漁港)」沖海域とする (下図参照)
- 17. 2. コースのフィニッシュラインはフラッグを立てたオレンジ色ブイ (スチロバル) 2基のフィニッシュマーク見通し線とする  
(本部艇、運営艇では無いので注意すること)
- 17. 3. 計測は陸上の奈良尾漁港 (新港) の入口防波堤上より行う



・上図中の緯度経度は参考値とする

- 17. 4. コースが短縮された場合は横曽根灯標の南側海域にてS旗を掲げた運営艇の「昭徳丸・大漁旗」フラッグポールと横曽根灯標との見通し線上とし、運営艇を「左舷側」、横曽根灯標を「右舷側」にみてフィニッシュすること (レースコース約6nmに短縮)  
(横曽根灯標の北側海域は浅いので侵入しないこと)  
(横曽根灯標付近には多くの漁具設置されているため灯標に近づかないこと)



・図中の緯度経度は参考値とする

## 18. 規則違反に対するペナルティ方式（レース参加艇のみ）

18. 1. レース中に RRS 第 2 章の規則に違反したかもしれない艇は 2 回転ペナルティを履行することができ、RRS 3 1 に違反したかもしれない艇は 1 回転ペナルティを履行することができる
18. 2. 「18. 1.」に該当する艇はインシデント後できるだけ早く他艇から十分離れた後、1 回のタックと 1 回のジャイブを含む回転を、同一方向に必要な回数だけ速やかに行なう事により、1 回転または 2 回転ペナルティを履行したこととする

## 19. エンジンの使用（レース参加艇のみ）

19. 1. 競技参加艇はレース中に動力としてのエンジンの使用は認められない
19. 2. レース中とはスタート 4 分前の準備信号からフィニッシュをするまでをいう
19. 3. ただし、競技参加艇は落水者救助、遭難船舶救助、他の船舶との衝突回避（緊急避難）、離礁、その他緊急かつ切迫した事態に対処するためにエンジンを使用することはできる

## 20. タイムリミット（レース参加艇のみ）

20. 1. タイムリミットは、17：30 とする
20. 2. スタート時にゼネラルリコール等でスタート時刻に遅れが出た場合においてもタイムリミットは変更しない
20. 3. タイムリミットまでにフィニッシュしなかった艇は、「フィニッシュしなかった（DNF）」と記録される（RRS 3 5 を変更）
20. 4. コースが短縮された場合のタイムリミットは 14：30 とする

## 21. レースの成立（レース参加艇のみ）

本レースは、レース A、B クラスの何れかのトップ艇のフィニッシュをもって成立とする

## 22. レースの延期（レース参加艇のみ）

22. 1. レースを延期する場合は本部艇に AP 旗を掲揚するとともに音響信号 2 声を発する
22. 2. 延期されたスタートの予告信号は AP 旗降下 1 分後に発する
22. 3. AP 旗降下時には音響信号 1 声を発する

AP 旗



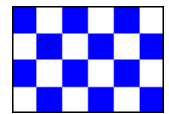
## 23. 入港申告・リタイヤ（全クラス共通）

23. 1. 奈良尾漁港入港の際には必ずゼッケンを取り付けたまま入港すること
23. 2. 着岸後にゼッケンを取外し、返納することで入港申告とする
23. 3. レースをリタイヤする艇は大会グループ LINE または携帯電話にて海上本部艇に連絡すると共に必ずゼッケンを取り付けたままで入港し、着岸後に返納するものとする

## 24. レースおよびクルージングの中止（全クラス共通）

24. 1. 実行委員会の裁量により開催の「前々日4月23日」にレースおよびクルージングを中止する場合は午後6時までにハウステンボスマリーナ管理事務所前に設置する公式掲示板及びハウステンボスマリーナ公式ホームページ、大会公式LINEに掲示する
24. 2. 開催「当日」午前4時30分までにレースおよびクルージングを中止する場合はハウステンボスマリーナ管理事務所前に設置する公式掲示板及びハウステンボスマリーナ公式ホームページ、大会公式LINEに掲示する
24. 3. 海上にてレースおよびクルージングを中止する場合は本部艇にN旗を掲揚し、音響信号を断続的に発するとともに大会公式LINEに掲示する

N旗



## 25. レースおよびクルージング中止基準（全クラス共通）

25. 1. 開催当日の風速が15m以上または視程500m未満と予想される場合および落雷（荒天）等の理由により実行委員会が危険と判断した場合にはレースを中止または延期する

## 26. 抗議と救済の要求（レース参加艇のみ）

抗議しようとするレース参加艇は所定の抗議書に記入のうえ、自艇フィニッシュ後60分以内に実行委員会（奈良尾漁港内陸上本部）に提出しなければならない

## 27. 順位の決定および成績算出方法（レース参加艇のみ）

27. 1. A・Bクラス別に順位を決定する
27. 2. 長崎県外洋帆走協会レーティング（PHRF）による修正時間により成績を算出する
27. 3. 修正時間が同一の場合はTCF値の小さい艇を上位とする
27. 4. 長崎県外洋帆走協会レーティング（PHRF）についてはレース参加艇からの救済要求および抗議の対象とはならない

## 28. 表彰式・賞（レース参加艇のみ） 28. 3. は全クラス共通

28. 1. 4月25日18:30以降にレースの成績発表と表彰式を行う
28. 2. レース成績をもとに下記の賞を与える
  - ・Aクラスの1位～3位
  - ・Bクラスの1位～3位
  - ・レース参加艇全体のファーストホーム
  - ・その他特別賞
28. 3. 表彰式、交流会パーティー会場は「奈良尾総合体育館」にて開催する  
開場：18:00～  
開宴：18:30～  
\* 新港⇄奈良尾総合体育館は送迎車が巡回運行します

## 29. 参加艇の責任（全クラス共通）

29. 1. 参加艇とその乗組員の安全に関する全ての責任は各艇にあるものとする
29. 2. 本大会の主催者、運営者、並びに後援団体、協賛団体、協力団体は、参加者によって引き起こされた第三者に対するいかなる損失、障害、死亡事故及び、参加艇や乗組員の事故（死亡、傷害、沈没、破損等）および第三者に与えた損害については一切の責任を負わない
29. 3. 参加者は主催者が何も出来なかったと言う理由でその責任について追求できない
29. 4. 参加艇がスタートするか否か、またレースまたはクルージングを続行するか否かの判断の責任は艇長にある
29. 5. 艇と乗員の安全確保は各艇が行い、乗員も安全確保に努めなければならない
29. 6. レースおよびクルージング中を含む海上では参加者全員が法律で認められた個人用浮力体を着用すること

## 30. リスク・ステートメント（全クラス共通）

RRS には『レースに参加するか、またはレースを続けるかについての艇の決定の責任は、その艇にのみある。』とある。本大会に参加することによって、それぞれの参加者は、セーリングには内在するリスクがあり、潜在的な危険を伴う行動であることに合意し、認めることになる。これらのリスクには、強風、荒れた海、天候の突然の変化、機器の故障、艇の操船の誤り、他艇の未熟な操船術、バランスの悪い不安定な足場、疲労による傷害のリスクの増大などがある。セーリング・スポーツに固有なのは、溺死、心的外傷、低体温症、その他の原因による一生消えない重篤な傷害、死亡のリスクである。本大会の参加者はリスクを認識した上で自分自身の責任で参加する。参加者は主催、運営団体が本大会への回航中、また本大会期間中に生じた物理的損傷または身体傷害もしくは死亡による損害にいかなる責任も負わない事を承認して参加する

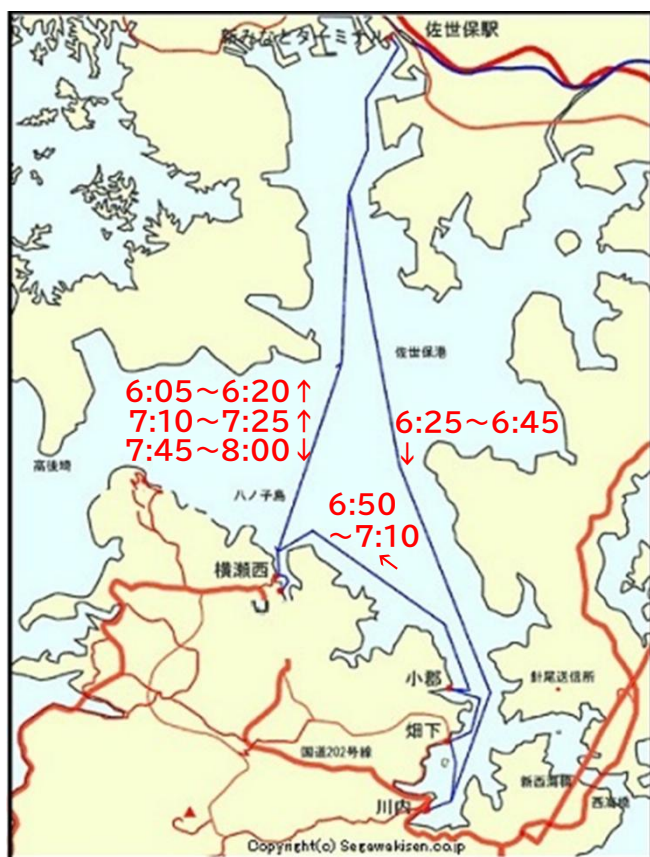
## 31. 著作権・肖像権・個人情報（全クラス共通）

31. 1. 本大会に関する全ての著作権は実行委員会が所有する
31. 2. 参加者は自艇及び自身の映像や動画、名称が放送、出版、広告媒体へ露出されることについて同意するものとし、参加者はこれに対する対価を求めることなく主催者の独自の判断で使用する権利を与えるものとする
31. 3. 大会参加に際して提供される個人情報は「ならお海の駅利用申請（新上五島町への申請）、急病人や事故等発生時の海上保安部への情報提供、公式掲示板等の大会活動のみに利用するものとし、これ以外の目的に利用しない
31. 4. 大会グループ LINE は大会終了後に実行委員会が削除する

### 3 2. 特別注意事項（全クラス共通）

- 3 2. 1. 参加艇以外のすべての船舶の航行に支障をきたさないよう十分注意すること
- 3 2. 2. 漁労船とは十分距離を取って通過すること
- 3 2. 3. 大会海域には多くの定期船が運航しているため、定期船の運航を妨げないよう、十分に注意すること  
 \* 大会海域を航行する定期船の運航時刻表を次頁に記載する

#### [瀬川汽船]（針尾瀬戸～佐世保港内）



便	川内 かわち	畑下 はたけじも	小郡 おぐり	横瀬西 よこせにし	佐世保 させぼ
1				◎6:05	◎6:20
2	◎6:50	◎6:54	◎6:58	7:10	7:25
3				8:10	8:25
4				9:30	9:45
5				11:20	11:35
6				13:00	13:15
7				14:00	14:15
8				15:20	15:35
9				17:10	17:25
10	18:20			18:00 (川内経由)	18:40
11				◎19:30	◎19:45

便	佐世保 させぼ	横瀬西 よこせにし	小郡 おぐり	畑下 はたけじも	川内 かわち
1	◎6:25				◎6:45
2	7:45	8:00			
3	8:40	8:55			
4	11:00	11:15			
5	12:10	12:25			
6	13:40	13:55			
7	15:00	15:15			
8	16:40	16:55			
9	17:40	17:55	18:09	18:13	18:15
10	19:00	19:15			
11	◎20:00	◎20:15			



[崎戸商船] (佐世保港内～大立島・小立島・江島)

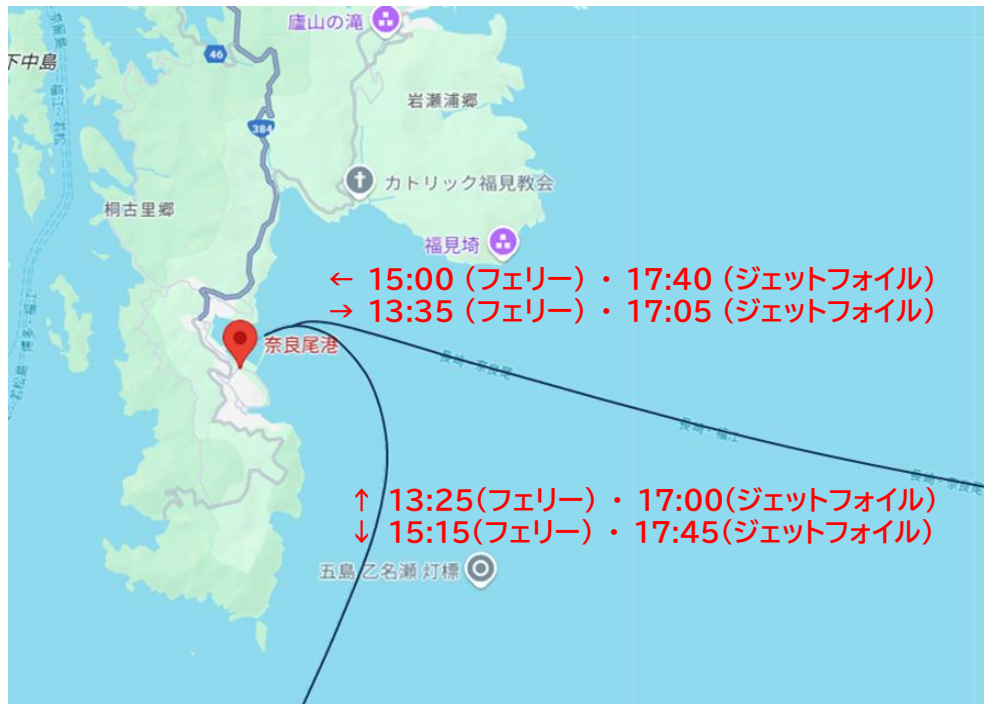
\* **注意!** 8:40 頃に大立島・小立島間を通過、大立島・小立島→崎戸間を 8:40～9:00 頃に通過する崎戸商船「みしま」の航行を妨げないように注意すること



港名	時刻	
平島	着	7:20
	発	7:25
江島	着	8:08
	発	8:13
大立島・小立島 通過		8:40 頃
崎戸	着	9:08
	発	9:15
佐世保	着	10:30



[九州商船] (長崎～奈良尾、奈良尾～奈留島・福江)



長崎～福江～奈良尾 (ジェットフォイル)			奈留島・福江～奈良尾～長崎 (フェリー)		
港名	時刻		港名	時刻	
奈良尾港	着	17:00	奈良尾港	着	13:25
	発	17:05		発	13:35
	着	17:40		着	15:00
	発	17:45		発	15:15
	着	8:00		着	9:05
	発	8:05		発	9:15
	着	9:50			
	発	9:55			



### 3.3. 泊地（全クラス共通）

[4月18日～25日の泊地]：ハウステンボスマリーナ内浮棧橋

- ・参加艇は大会開催日の約1週間前（4月18日）からレース開催日（4月25日）の間はビジター係留料金を無料とする
- ・複数艇抱き合わせ係留を行う場合がありますのでご協力ください
- ・係留場所の指定は出来ません

[4月25日、26日の泊地]：奈良尾漁港内

- ・参加艇は係留24時間までごとに船舶の長さ1メートルにつき15円がかかります  
\*  $15 \text{円} \times \text{船舶の長さ } m = 1 \text{円単位は繰上げ} + \text{消費税}$   
\* 例： $15 \text{円} \times 9m = 135 \text{円} \approx 140 \text{円} + \text{消費税 } 14 \text{円} = 154 \text{円}$
- ・複数艇抱き合わせ係留となりますのでフェンダーをご用意ください
- ・係留場所が簡易ポンツーンとなる場合があります
- ・係留場所の指定は出来ません
- ・給水、給電設備はありません




★ ①新港の係留場所



係留場所	①-1	①-2	①-3
係留方法	2箇所×3隻抱合せ	3箇所×2隻抱合せ	1箇所×2隻抱合せ
係留艇数	6隻	6隻	2隻
栈橋構造	30mポンツーン 	簡易ポンツーン 	ジェットフォイル栈橋 

★ ②本港(旧港)の係留場所



係留場所	②-1,2,3
係留方法	②-1 2箇所×3隻抱合せ ②-2 2箇所×3隻抱合せ ②-3 1箇所×小型ヨット1隻
係留艇数	13隻
栈橋構造	30mポンツーン 

\* 係留場所は艇長会議にて指定します

### 3 4. その他（全クラス共通）

- 3 4. 1. 4 月 2 5 日（土）の宿泊施設（参加者特別料金）について  
リゾートホテルマルゲリータ奈良尾の宿泊を「参加者特別料金」にて提供  
します

（宿泊料金）

- ・ 1 泊朝食付：15,400 円
- ・ 1 泊素泊り：13,200 円

4 月 18 日までにメールまたは電話で事前予約してください  
満室となった場合にはご容赦下さい

\* マルゲリータ奈良尾までは送迎車にて送迎あり

（事前予約先：出艇申告書またはハウステンボスマリーナまで）

- ・ メール：[desk@htb-marina.com](mailto:desk@htb-marina.com)
- ・ 電話：0956-27-0258

- 3 4. 2. 4 月 2 5 日（土）の温浴施設について  
リゾートホテルマルゲリータ奈良尾の温浴施設を利用いただけます  
（利用料金）

- ・ 大人：800 円 シニア 400 円（参加者は無料）

（利用可能時間）

- ・ 13:00～22:00

\* マルゲリータ奈良尾までは送迎車にて送迎あり

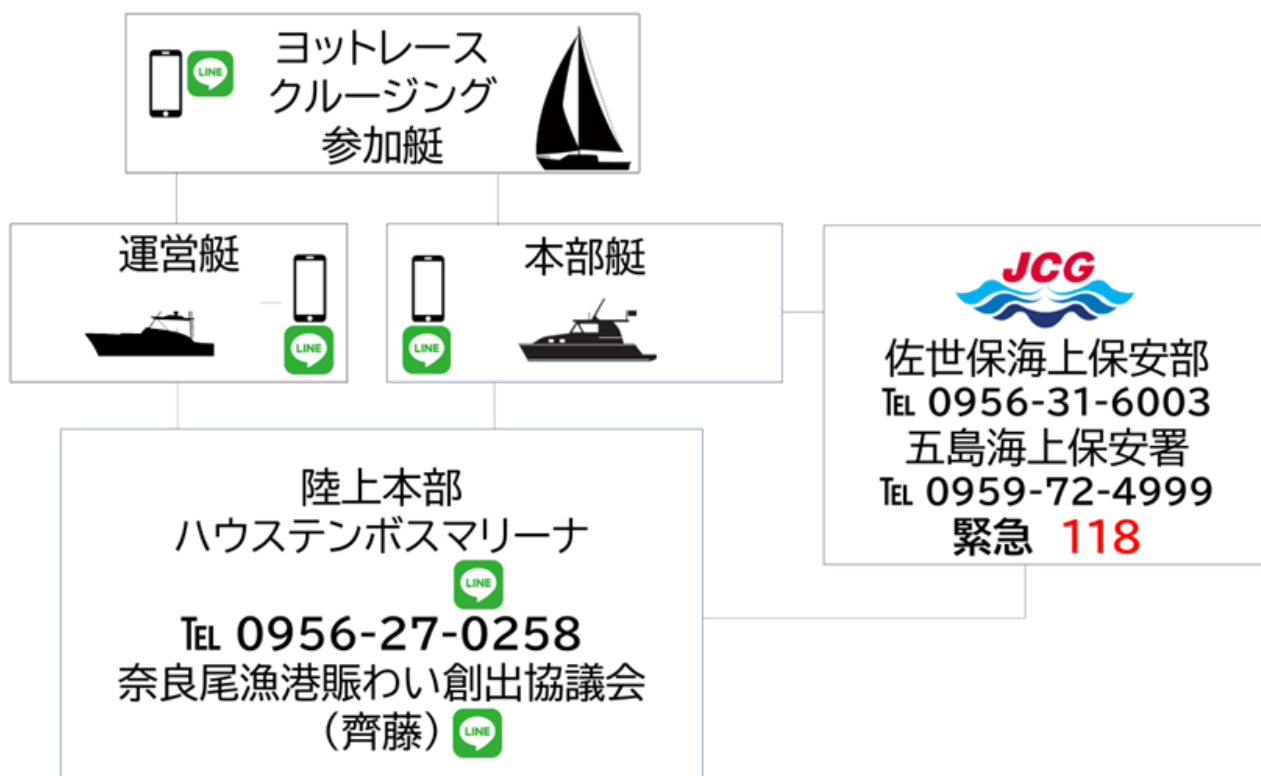
- 3 4. 2. 奈良尾漁港での給油について

奈良尾漁港での給油は可能ですが、陸上給油所からの搬送給油となります  
ので、事前に予約をしてください

（事前予約先：出艇申告書またはハウステンボスマリーナまで）

- ・ メール：[desk@htb-marina.com](mailto:desk@htb-marina.com)
- ・ 電話：0956-27-0258

### 3 5. 連絡先



\* 本部艇、運営艇との連絡は大会公式グループ LINE にて行うものとし、電話での連絡の際の本部艇、運営艇の連絡先電話番号は大会公式グループ LINE にて開催当日に参加者にお知らせします

以上